

スクールバス登校時の横転事故について

- 1 帯広警察署への事故原因の確認について
帯広警察署芽室交番に対して、事故原因の確認を行いました。交番において知り得る情報ではないこと、また帯広警察署に確認しても、個人情報の取り扱いなどから、回答を得ることはできないとの回答でした。
- 2 スクールバス運行委託会社への事故原因の確認について
 - ・スクールバス運行委託会社（以下「委託会社」）から帯広警察署に対して、事故原因の確認を行いました。事故を起こしたスクールバスを運行している委託会社であっても、事故原因を教えることはできないとの回答でした。
 - ・2月18日（木）、当該運転手が帯広警察署から呼び出しを受け、事故当日の実況見分にて、当該運転手が述べた内容（別紙 顛末書のとおり）について、間違いがないか確認を受けました。
- 3 事故原因について
別紙 委託会社からの顛末書のとおり
- 4 今後の安全対策について
 - ・悪天候などで安全な走行が難しい場合には、一旦停車するなどして安全を優先することについて、委託会社との間で共通認識を図り、安全運行の徹底について、改めて委託会社に申し入れいたしました。
 - ・シートベルトの着用について、学校や委託会社を通じて改めて徹底して参ります。
 - ・事故発生場所付近にスノーポールを設置いたしました。また、その他のスクールバス路線についても、スノーポールの設置状況等、安全な走行に支障がある箇所について、委託会社から報告をいただき、建設都市整備課と情報共有いたしました。
 - ・教育委員会、学校、委託会社の3者間で緊急時の連絡体制について、改めて確認いたしました。
 - ・大雪警報や注意報が発令された際には、建設都市整備課と連携を密にし、除雪状況等、委託会社に情報提供して参ります。